

患者の皆様へ

2019年12月12日

呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、ALK 融合遺伝子陽性肺癌の治療に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では ALK 融合遺伝子陽性肺癌の治療を受けた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「扁平上皮癌に組織転化し耐性獲得した ALK 融合遺伝子変異陽性肺腺癌の一例」

2. 研究の意義・目的

ALK 融合遺伝子陽性肺癌に対し、ALK 阻害剤を使用するも、腺癌から扁平上皮癌への組織転化により耐性を獲得した一例を報告し、今後の診療における選択肢を検討する。

3. 研究の方法

平成 28 年 1 月から平成 29 年 1 月の間において、ALK 融合遺伝子変異陽性肺癌症例についての治療歴、既往歴、手術歴などについて診療録に記載されている範囲で収集して、考察を行います。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名、生年月日、住所などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学教室の鍵のかかる部屋にあるインターネットから独立しているパソコンで保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学大学院医学研究院 呼吸器病態外科学

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院 呼吸器外科

医師 海寶 大輔

043 (222) 7171 内線 5464